



千葉労働動員

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936番
(公) 043(222)7207番

96.3.21 No. 4362

おべての軍用地に花を 基地も安保もいらないろろ集へ



三月三十一日、沖縄県中頭郡読谷村の楚辺通信所(通称・象のオリ)内にある米軍用地として使用されてきた知花昌一さんの土地約七〇坪が使用期限切れを迎えます。この事態にたいして知花さんは、きっぱりと米軍の継続使用拒否を表明し、全国にたいして「四月一日は基地の中に入ってたたかおう」と呼びかけています。

知花さんの決起は、太田知事の代行署名拒否の闘いをひきつぐ闘いです。「基地のない平和な島」を求める沖縄の願いを代弁し実践に移す闘いです。

来年九七年五月一日、米軍用地は、反戦地主一〇〇人、一坪反戦地主二八〇〇人、約三〇〇〇件近くの土地が大量期限切れを迎えます。四・一闘争は、基地と安保を揺るがす新たな軍用地闘争の突破口になることは間違いありません。

この三月三十一日には、沖縄現地での闘いと結合して、「すべて軍用地に花を、基地も安保もいらぬ三・三一集会」が次のスローガンを掲げて、東京・日比谷野音で開催されます。

(1)「象のオリ」の土地を知花さんへ返せ。
(2)米軍用地の強制使用に反対します。

(3)すべての軍用地の撤去を求めます。

(4)クリントンは基地をもつて帰れ。

(5)四月一日からの不法占拠を許

しません。
(6)軍用地を生活と生産の場に取り戻そう。

(7)日米安保をなくそう。
(8)日本政府は沖縄の声を聞け。こうした沖縄の心、沖縄の声に答え、東京でも三月三十一日の取り組みを大きく成功させましよう。

沖縄県は、二〇一五年までに三段階で基地の全面返還を求める「アクションプログラム」を発表しました。この計画は「基地全面返還」を目指している点で画期的計画です。

これにたいして橋本政権は、朝鮮有事をみすえ、四月一五日一六日のクリントン来日、一七日の日米首脳会談において「安保再定義」―日米安保の強化を推進しようとしています。また、クリントン政権は、「東アジア一〇万人体制」を維持・確立しようとしています。

日米両帝国主義のアジアの覇権をかけた、朝鮮侵略戦争への安保大改定攻撃と沖縄基地の固定化をねらう攻撃を断じて許してはなりません。

三・二九―四・一沖縄現地闘争と三・三一東京から、四・一六クリントン来日・日米首脳会談粉碎へ！日米安保を最大の水路にした朝鮮侵略戦争体制づくりの攻撃を粉碎する、第三次安保・沖縄闘争の大爆発をかちとろう！

- ・沖縄現地からの訴え
桑江テル子さん―基地・軍艦を許さない行動する女たちの会
反戦地主または一坪反戦地主(予定)
- ・知花さんからの電話メッセージ
- ・エイサー
- ・島唄
- ・合唱「沖縄へ返せ」ほか
- ・連帯アピール
- ・家族連れ向けイベント(小音楽堂)など
- ・集会後デモ行進
(会場→外務省→銀座→東京駅)
♪ エイサーを先頭に、三線・パーラ
ンク・横断幕・プラカード・はりぼて
などを持ち寄り、創意あふれるデモで
沖縄の心を道行く人に訴えましょう！
政府に抗議の声をつきつけよう！



3/29-4/1
沖縄現地闘争
行って
まわ
派遣団
紹介
がバババ!!

新小岩 佐藤 天和
幕張 関 一夫
館山 渡辺 敏博
本郷 山田 雄一
千葉 橋本 裕明
総武 関道利
本郷 後藤 俊哉
本郷 川崎 昌浩

3.31東京集会
日比谷野音 13時から
集谷、ちば10番 11時16分 快速